

松川第一応急仮設住宅

ヴァイオリニストの鈴木秀太郎さん、キューバ出身でピアニストのセイダ・ルガ・鈴木さん夫妻が、集会所でコンサートを催しました。2人は世界を舞台に活躍する演奏家です。クラシックの名曲から日本の曲まで、幅広いプログラムが披露され、集まった皆さんは、優雅な雰囲気に包まれ、演奏に聴き入りました。



こんなに間近で一流の演奏を堪能



佐藤隆子さん
(伊丹沢)

音色がとてもきれいで、手の動きにもびっくりで、手元ばかり見ていましたよ

音楽には慰めや癒しの効果があります。どうぞ楽しんで



セイダさん

3/13

旧松川小応急仮設住宅

自治会として初めての研修旅行。宮城県をバスで訪れ、日本三景の一つ松島や、仙台市・塩釜市などを巡って、もとより仲の良い住民の親交を深めました。行きと帰りに2つの仮設住宅にも立ち寄り、懐かしい村の人との再会も。帰路に着いたバスの中で「また行きたいね」「積立しよう」と声が上がるとほど楽しい旅でした。



仙台うみの杜水族館へ

大人も夢中！
アシカショー

2つの仮設住宅を訪問



村民との交流

3/5~6



「干し柿持ってけ」「座布団編んどいたよ」村の人のあったかさをしみじみ感じるひとこまも



つながるアルバム

相馬大野台応急仮設住宅

落語芸術協会等の協力による「落語会」が開かれました。高座を置いた集会所にお囃子が響いて真打の登場。三遊亭遊喜さん、金原亭龍馬さんの巧みな話芸には大笑いしたりうなずいたり。江戸太神楽の名手・鏡味正二郎さんの見事な曲芸にも盛んに拍手を送りました。「ああ久しぶりに笑ったなあ」と皆さん本当にいい笑顔。

さすが名人だ。傘回し面白かったよ。



酒井保雄さん
(八木沢・芦原)

傘回しに挑戦！

3/17



集会所がこの日は演芸場に。笑い声と拍手に包まれました

飯館村食を考える会

食を考える会の皆さんが、手作りの「顆粒大豆入り白ごまクッキー」を、卒業祝い菓子として飯館中学校の3年生に贈りました。中学校を訪れた菅野一代会長(比曾)は、生徒を前に、「卒業おめでとう。これからは食を大事に生活してくださいね」とあいさつ。メッセージを添えた祝い菓子を一人ひとりに贈りました。



会は今後も皆さんを食の面から応援していきます

3/9

ありがとうございます



わい わい

ありがとうございます。卒業しても村のために何かをしていきたいです



大島一樹さん